

● 地域の情報や身近な話題、
耳寄りな情報を
どしどしお待ちしております！

茅屋自治公民館の地域活性化策 こいのぼりが一役担う

茅屋自治公民館（宮瀬久志館長）は4月8日、えびす祭りをを行い、同公民館横のグラウンドに大漁と安全祈願を願うとともに地域の活性化策として50匹余りのこいのぼりをあげました。宮瀬館長は「ここはいつも集落の人がたくさん集まるところ。こいのぼりがあがる事で地域が元気になる」と話しました。また毎週月・木曜日の午後からは、茅屋老人クラブ（宮瀬保会長）によるグラウンドゴルフも開かれ、活気に満ち溢れています。



こいのぼりを背にグラウンドゴルフで汗を流す高齢者↑

阿久根特産のボンタンのキャラクターが登場↓



新入学児童への「防犯教室」開催 登下校には気を付けて

阿久根警察署は、同署女性警察官らが手がけた手づくりの紙芝居を使った出前授業の「防犯教室」を4月11日から町内9カ所の小学校で開きました。この教室は、防犯対策「いかのおすし」をPRしよう和不審者対応の物語を分かりやすくアレンジ。独自キャラクターの「ボンタン刑事」が登場し、子どもたちの興味を引きました。このほか、こども110番の家紹介と阿久根地区防犯協会から防犯ブザーのプレゼントもありました。

町内の小中学校で入学式 16の学校で新たなスタート

4月6日、町内11の小学校、5つの中学校で入学式が行われ、鷹巣小学校（緒方智憲校長）では男子21人、女子20人、計41人の新1年生が門をくぐりました。この日緒方校長は「この学校は世界一笑顔の多い学校。楽しく勉強して大きくなってほしい」とあいさつしました。同校に入学した川添星河さんは「文字の勉強をする国語を頑張りたい」と笑顔で話しました。

長島中学校（新田薫校長）では、男女それぞれ13人の26人が真新しい制服を身にまとい、同校体育館の玄関から式典に入場しました。新田校長は「中学校生活は人生の土台をつくる大事な時期。何事も積極的に頑張ってもらいたい」と激励しました。新入生を代表して福山翔太さんは「友達をたくさん作り部活や勉強に頑張り、悔いのない中学生生活を送りたい」と抱負を述べました。



↑名前が呼ばれ元気に手をあげる新1年生（鷹巣小学校）

←新入生代表の誓いのことばを述べる福山翔太さん（長島中学校）